

特定非営利活動法人日本歯科放射線学会
令和4年度第2回(通算第43回)理事会議事録(案)

1. 開催日時 令和4年10月7日(金) 13:00~15:00
2. 開催場所 Web会議(Zoom会議)
3. 理事の数 32名
4. 出席した理事の数 26名(委任状:6通)
理事長 金田 隆
副理事長 村上 秀明
理事 新井嘉則, 林 孝文, 三浦雅彦, 角 美佐, 櫻井 孝, 森本泰宏, 柿本直也, 浅海淳一, 荒木和之, 有地淑子, 飯久保正弘, 五十嵐千浪, 泉雅浩, 小椋一朗, 香川豊宏, 勝又明敏, 河合泰輔, 鬼頭慎司, 後藤多津子, 角 忠輝, 田口 明, 田中達朗, 田中良一, 中山英二, 原田卓哉, 箕輪和行, 柳 文修, 吉浦一紀, 鹿島英樹, 内藤宗孝
5. 金田理事長より、開会の挨拶があった。
6. 議長の選任
定足数に足る出席があったので金田理事長は開会を宣言し、定款の規定により理事長を議長として議案の審議に入った。
7. 議事録署名人の選任
議長より、議事録署名人を定款により、有地理事、五十嵐理事を選任したい旨の提案があり承認された。
8. 会議の目的及び審議事項
 - 1) 報告・通知事項
 - ①会務報告
 - ②第3回秋季学術大会(2022年)準備状況について
 - ③第63回学術大会(2023年)準備状況について
 - ④2023年度関東地方会・北日本地方会・合同地方会 開催計画
 - 1) 金田理事長より、次のとおり令和4年10月1日現在の会務報告があった。
 - ①会員数 1531名(正会員 1452名、名誉会員 32名、終身会員 19名、図書館会員 15名、賛助会員 13名)
 - ②専門医 255名、指導医 104名、認定医 480名、准認定医 565名、PET核医学歯科認定医 28名、口腔放射線腫瘍認定医 25名、研修機関 34機関
 - 2) 第3回秋季学術大会(2022年)準備状況について
中山理事より、2022年10月7日(金)~10月9日(日)の期間で本日より開催と報告があった。
 - 3) 第63回学術大会(2023年)準備状況について
吉浦理事より、2023年5月26日(金)から28日(日)に福岡での開催に向け準備中の旨報告があった。
 - 4) 2023年度関東地方会・北日本地方会・合同地方会 開催計画準備状況について
田中(良)理事より、2023年8月26日に岩手での開催に向け準備中の旨報告があった。
 - 5) 各種委員会計画
 - ①学術集会委員会
箕輪理事より、花村メモリアルレクチャー講演の担当追加の件について報告があった。以後は1大会につき、2名での実施となる。2025年以降の大会長選定については2023年春大会の理事会で審議予定。
 - ②学術委員会
後藤理事より、2023年学会賞選考のスケジュールについて報告があった。
 - ③編集委員会
・英文誌編集委員会
村上理事より、直近3年の投稿状況について報告があった。また、引き続き査読の協力依頼を呼

び掛けた。

・和文誌編集委員会

吉浦理事より、投稿・発刊状況について2022年は投稿総数が計12編であり、引き続き活発な投稿をお願いしたいと報告があった。2~3編の寄稿依頼を予定。

③広報委員会

香川理事より、資料に沿って年間計画の報告があった。メルマガについては月1回の配信予定。

④図書刊行委員会

鬼頭理事より、特に報告事項は無い旨発言があった。

⑤保険委員会

新井理事より、資料の通り保険点数の改定に関する報告があった。今後としては医療技術提案書を作成、提出予定とのこと。

⑥医療情報委員会

勝又理事より、年間計画としてはHL7FHIR (Fast Healthcare Interoperability Resources) に関して情報収集をおこない、歯科画像検査および放射線レポートにおける対応を検討予定と報告があった。

⑦防護委員会

河合理事より、今後として各会合への出席、携帯型口内法 X 線装置による手持ち撮影のためのガイドライン改定作業の計画が説明された。その他、活動予定内容について報告があった。

⑧用語委員会

田中理事より、随時メール会議で用語の検討を実施する旨発言があった。

⑨診療ガイドライン委員会

林理事より、資料の通り5つの年間計画に関する報告があった。

⑩財務委員会

櫻井理事より、年度予算計画の策定、年度決算の集計、経費支出に係る随時承認などに関する年間計画の報告があった。

⑪倫理委員会

田中理事より、必要に応じて都度委員会で審議を行う旨、報告があった。

⑫利益相反委員会

田口理事より、本学会の役員・委員に毎年度、利益相反(COI)申告書の提出を求める旨、計画の報告があった。

⑬規約検討委員会

原田理事より、歯科専門医機構の共通研修点数について定款・規約の修正を検討予定の旨報告があった。

⑭選挙管理委員会

森本理事より、今後の代議員・理事選出スケジュールについて資料に基づいて報告があった。

⑮認定委員会

- ・准認定医・認定医・専門医・指導医・研修機関担当の泉理事より、今後の更新受付、試験・審査スケジュールについて計画の説明があった。
- ・PET 核医学歯科認定医担当の小椋理事より、今後の講習会予定について説明があった。
- ・口腔放射線腫瘍認定医担当の三浦理事より、今後の資格審査スケジュールについて説明があった。

⑯教育委員会

- ・生涯研修担当の有地理事より、生涯学習研修会とステップアップ講習会の予定について説明があった。
- ・教育研修会担当の林理事より、実技研修会に関する予定について説明があった。
- ・卒前臨床研修担当の柿本理事より、歯科放射線学教育の指針の次期改訂準備計画について説明があった。
- ・歯科用CBCT研修担当の香川理事より、12月の第1回とそれ以降の開催計画について説明があった。宣伝方法に関する件も併せて報告があった。

⑰渉外委員会

- ・新井理事より、IADMFR, ACOMFR に関して、各大会の今後の開催予定について報告があった。
- ・浅海理事より、日本歯学系学会協議会に関して、講演会開催の報告があった。
- ・金田理事長より、日本歯科医学会に関して「日本歯科医学会プロジェクト研究」は採用となっており、研究が遂行中の旨報告があった。
- ・田中(良)理事より、日本医学放射線学会に関して、総会の報告と電子情報・人工知能委員会にお

ける情報標準化の協議参画に関する報告があった。

- ・浅海理事より、日本口腔科学会に関して、専門医制度、今後の学術集会開催についての報告があった。
- ・倉林理事より、日本核医学会に関して、国立京都国際会館での核医学フォーラム開催予定等について資料の通り報告があった。
- ・中山理事より、日本画像医学会に関して第42回大会の予定について報告があった。
- ・角理事より、日本口腔診断学会に関して、資料にある通り合同学術大会の件と今後の大会予定内容について報告があった。
- ・飯久保理事より、日本口腔内科学会に関して、資料にある通り次期学術大会の内容について報告があった。
- ・三浦理事より、日本放射線腫瘍学会に関して jastro のイベントスケジュールの報告があった。
- ・鹿島理事より、診療放射線技師連絡協議会の活動に関して資料の通り報告があった。
- ・小椋理事より、日本口腔腫瘍学会に関して、大会の開催予定の報告があった。また、「口腔癌診療ガイドライン 第4版」と「高齢者口腔がん治療ガイドライン 第1版」を策定中との説明があった。
- ・金田理事より、日本デジタル歯科学会に関して、第13回学術大会の報告があった。
- ・後藤理事より、IADR に関して今後の会議予定に関する報告があった。

審議事項

第1号議案

規約検討委員会の原田理事より、歯科用 CBCT 認定医 制度規程(案)のメール審議について報告があり、今回、規定名の修正と施行日追記に関する審議が新たに行われた。規定の最終案が提示され、満場一致で承認となった。

第2号議案

歯科用 CBCT 認定委員会の香川理事より、歯科用 CBCT 認定医に関して、以下のように暫定措置設置に関する審議が発議された。

1. 日本歯科放射線学会の指導医、専門医に限り、認定医講習、認定医試験を免除する。
2. 認定証交付料（10,000 円）の納付により認定証を発行※する。
3. 本措置は令和6年3月31日までとする。

※希望者にはプレート料（10,000 円）の納付により認定証とは別に認定医プレートを発行。審議の結果、満場一致で承認となった。

その他事項

- 1) 本理事会後に鹿島勇先生の講演が開催予定の旨告知があった。

以上、この議事録が正確であることを証します。